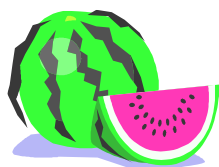


なつのおすすめほん

このほかにも、としょかんには

たくさんのほんがあります。

ぜひ、としょかんにきてね。



『にっぽんをたびする
ちずえほん』

すがわらけいこ／え
グループ・コロンブス／ぶん
ひかりのくに (ETす)

きたはほっかいどうから、みなみはおきなわまで。にっぽんには47のとうどうふけんがあつて、いろんなせかいいさんもあるんだよ。わたしたちがすんでいるひょうごけんはどんなところかな？ いったことのあるばしょ、まだいったことのないばしょ。この1さつでにっぽんじゅうをたびしてみよう！



『まよなかの
とっきゅううれっしゃ』

溝口タル／え
こどものほん編集／ぶん
交通新聞社 (ETみ)

よるのとうきょうえきに、しんだい とっきゅう「サンライズ瀬戸・出雲」がはいってきました。このでんしゃは、とうきょうからいすもまでのやく954キロを12じかん10ぷんではしります。うんてんじかんがいちばんながい れっしゃです。ベッドやシャワーもあり、まるでホテルのような れっしゃ。さあ、なかをのぞいてみましょう。



『われたたまご』

小野かおる／さいわ・え
福音館書店 (EMお)

みふうずらの ふうふの たいせつなたまごが すのなかで われていました。ちかくに うまのあしあとがあつたので うまに「どうして すのうえを はしたのか」といいました。すると、うまは にわとりのせいだ といいました。そこで にわとりのところへ いくと、さるのせいだ といひます。こんどは さるのところへ いくのですが…。



『きかんしゃホブ・ノブ』

ルース・エインズワース／さく
安徳瑛／え
福音館書店 (Eあ)

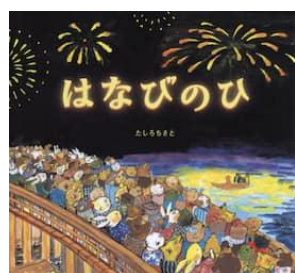
きかんしゃのホブ・ノブは うしろにたんすいしゃと6だいのかしゃをひいて まいにちせんろを はしっています。あるひいつものようにはしっていると、こひつじやいぬ、ねこなど つぎつぎいきものがやってきて ゆうえんちまで のせてほしい といひます。やがておおきなくちをあけた まっくらなトンネルが ちかづいてきて…。



『はじめてのうみ』

山下明生／ぶん
くすはら順子／え
ひさかたチャイルド (Eく)

はじめてうみにいくわたし。すいへいせんって？ なみって？ おにいちゃんからきく はなしは しらないことばかり。いざ、うみについてみると うみもそらも まっさおで、そらには いろいろなわたちの にゅうどうぐもが うかんでいました。はじめてのうみでたいけんする わくわくかん。そんな なつのいちにちを えがいたおはなしです。



『はなびのひ』

たしろちさと／さく・え
佼成出版社 (Et)

ぼんきちは あさからそわそわしています。きょうは まちに まった、はなびのひ なのです。

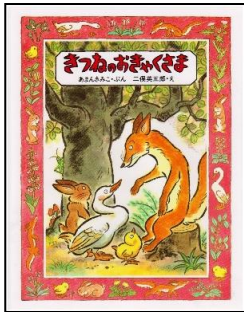
はなびしょくにんの おとうさんへ、やしよくを とどけるように いいつかった ぼんきちは、うきうきと あるきはじめました。そのすがたをみた まちのひとたちは、はなびが はじまると かんちがいし、あとからあとから ついていきます。



『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』

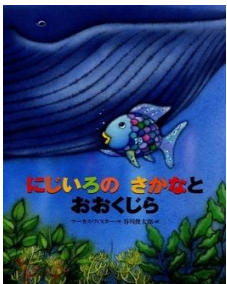
長谷川義史／さく
BL出版 (Eは)

ぼくは5さい、ようちえんのたんぽぽぐみ。おじいちゃんは72さい。おじいちゃんのおとうさんってどんなひと？ そうおじいちゃんにきくと、ぼくのひいおじいちゃんとひいひいおじいちゃんをおしえてくれました。じゃあ、ひいひいおじいちゃんのおじいちゃんはおじいちゃんとはどんなひと？ そしてどんどんむかしにさかのぼります！



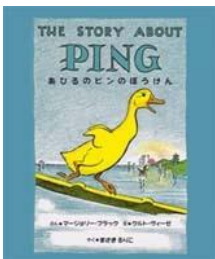
『きつねのおきゃくさま』
あまんきみこ／ぶん
二俣英五郎／え
サンリード (Eふ)

あるひ、はらぺこきつねがやせたひよこにであいました。すぐたべてやろうとしましたが、もっとふとらせてからのほうがいいとおもひ、「うちにきなよ」とさそいました。するとひよこは、きつねのことを「やさしいおにいちゃん」とよびました。きつねはうれしいやらはずかしいやら。そこへあひるとさきもくわわって…。



『にじいろのさかなとおおくじら』
マーカス・フィスター／さく
講談社 (Eフ)

あおく ふかい とおくの うみでにじうおと なかまたちが たのしうに およいでいました。さかなたちは しずかに くらすだけで すばらしいまいにちでした。そこへ としおいた くじらが やってきて きらきら かがやく さかなたちを なんじかんも うっとり ながめていました。ところが こわがった さかなたちの ことばにくじらは はらがたち…。



『あひるのピンのぼうけん』
マージョリー・フラック／ぶん
クルト・ヴィーゼ／え
瑞雲舎 (Eヒ)

あひるのピンは おとうさんやおかあさんたちとふねにすんでいます。まいにちかわべでたべものをさがし、ゆうがたふねにもどるのですが、いちばんさいごだとおしりをピシッとされてしまいます。あるひピンはさいごになってしまいました。ピンはふねにもどらずにかくれました。ひとりぼちのピンのぼうけんがはじまります。



『あおい目のこねこ』
エゴン・マチーセン／さく・え
福音館書店 (Eマ)

あおい目の げんきなこねこが、ねずみのくにをみつけに 出かけました。たびの とちゅうにであった きいろい目の ねこたちに なかまはずれにされてしまっても、あおい目のこねこはへっちゃら！ もちまへの げんきとゆうきで みちをきりひらき、ねずみのくにを めざすのでした。



『うんがにおちたうし』
フィリス・クラシロフスキー／さく
ピーター・スパイアー／え
ポプラ社 (Eス)

うしのヘンドリカは つまらない まいにちを すごしています。うまのピーターに まちのはなしをきいた ヘンドリカは まちにあこがれていってみたいと かんがえます。そんなあるひ うっかりうんがにおちた ヘンドリカは はこにのって まちへながされていきます。あこがれの まちを だいぼうけんする ヘンドリカの たのしいおはなしです。



『おばけのジョージ』
ロバート・ブライト／さく・え
福音館書店 (Eフ)

ホイットーカーさんのいえに ジョージという ちいさなおばけがすんでいました。ジョージは まいばんおなじじかんにかいだんをみしりといわせ、どあをぎーっといわせました。あるひ ホイットーカーさんがしゅうりをしたので、なんのおともしなくなりました。ジョージはほかにすむいえをさがすことにしました。



『げんきなマドレーヌ』
ルドウィッヒ・バーメルマン／さく・え
福音館書店 (Eへ)

パリのふるいやしきに 12にんのおんなのこがくらしていました。なかでも いちばんちいさなおんなのこのなまえは、マドレーヌでした。ねずみがでて、どうぶつえんで とらに であっても へいっちゃらなマドレーヌ。ところが あるひのまよなか、マドレーヌは おなかがいたくなり、コーンせんせいに みてもらうことになります。



『くんちゃんのもりのキャンプ』
ドロシー・マリノ／さく
ペンギン社 (Eマ)

いとこのアレックスにさそわれて くんちゃんはキャンプにでかけました。もりをあるきながら こまどりにすのつくりかたを、あひるにおよぎかたを、かわせみにさかなのとりかたを おしえてもらいます。みずうみにつきキャンプをするなかで おそわったことをやってみるくんちゃんでしたが おなじやりかたで うまくできるのでしょうか。